令和3年度

「大学のスポーツ資源を活用した地域活性化拠点形成・ 大学スポーツアドミニストレーター配置支援事業」

成果報告書



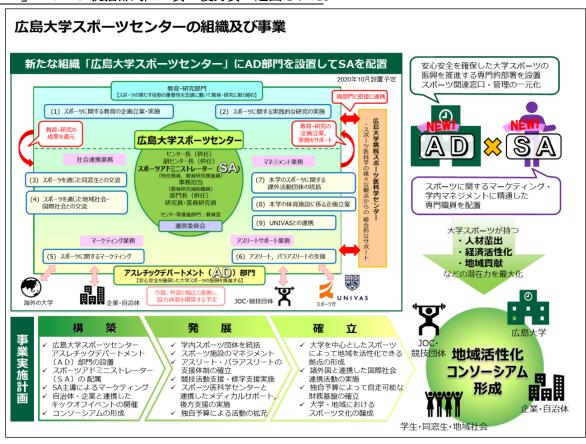
目 次

(1) スポーツ分野の統括業務の実施状況について	.1
(2) 大学スポーツ・アドミニストレーターの配置状況について	.2
(3)大学のスポーツ資源を活用したコンソーシアムの形成状況及び事業の実施状況について	.3
(4)地域活性化に向けた具体的な取組の実施状況について	.6
(5)今後の予定	.8
参考資料① 参加児童の保護者への「東広島こどもスポーツキャンパス」アンケート集計結果	.9
参考資料② 指導学生への「東広島こどもスポーツキャンパス」アンケート集計結果	15
参考資料③ 「AD テレワーク体操実践セミナー」アンケート集計結果	21

(1) スポーツ分野の統括業務の実施状況について

スポーツ科学センターの機能を拡充・強化し、令和2年10月1日に新たにスポーツセンターを設置した。本センターは「スポーツに関する教育及び研究を行い、スポーツの振興を通じて、健全な心身と教養、豊かな人間性を備えた人材の育成に資する」ことを目的としており、拡大する社会的要請に応えていくとともに、スポーツを通じて本学の理念の実現を目指す。

本センターの設置にあわせて、2名のスポーツアドミニストレーターを配置し、教育・研究部門とアスレチックデパートメント部門の2つの部門を置き、連携して業務にあたる。特にアスレチックデパートメント部門では、マネジメント業務として、本学のスポーツに関する課外活動団体の統括、本学の体育施設に係る企画立案、UNIVASとの連携などの業務を行っている。また、本センターが「UNIVAS AWARDS 2020-21」スポーツ統括部局/SA 賞の優秀賞に選出された。



【建学の精神】 【アスレチックデパートメント部門の役割】 「自由で平和な一つの大学」 ■安心・安全を確保した大学スポーツ振興の推進 ■広島大学の有するスポーツ資源(人材・施設・知識)の活用 【理念5原則】 ■広島大学内のスポーツに関する情報の集約・管理 ・平和を希求する精神 ■広島大学体育会の統括部門 ■外部連携の窓口 ・新たなる知の創造 スポーツを通じての地域活性化コンソーシアムの形成 ■地域社会との交流 ・豊かな人間性を培う教育 ■国際社会との交流 ■パラアスリートの支援体制の確立 ・地域社会・国際社会との共存 ・絶えざる自己変革 ■スポーツセンターの財務基盤の確立 教養教育を根幹とした「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成

自走化に向けた取り組みとして、体育会OB、地元企業及びイベント時などに配布し、様々なステーク ホルダーに広く発信するため、これまでのスポーツセンターの取組を紹介するパンフレットと併せて広 島大学スポーツ振興基金に関するチラシを作成した。

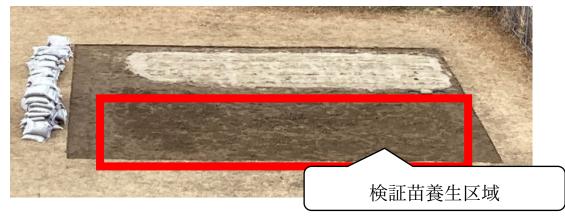
(2) 大学スポーツ・アドミニストレーターの配置状況について

広島大学スポーツセンターでは、UNIVAS の役割に対応した業務として、アスレチックデパートメント部門におけるマーケティング業務及びマネジメント業務等を行い、一つの組織の中で二つの役割を実現する。二つの部門が独立して活動するのではなく連携して活動することにより、教育・研究の成果を社会へ還元することや、教育・研究のフィールドをより広く設定して新しい機会を生み出すこと等、相乗効果を発揮することが狙いである。昨年度から雇用している2名の大学スポーツ・アドミニストレーターには、特にマーケティング業務及び社会連携業務を遂行できる資質・能力等を求めており、1名は、広島県サッカー協会事務局長、サンフレッチェ広島寮長、株式会社バルコム執行役員などの経歴を持つ人材を、もう1名は、日本サッカー協会とのクロスアポイントメント契約を締結し、先方80%、本学20%(週1日)の負担割合で在京のまま勤務する人材を雇用している。

(大学スポーツ・アドミニストレーターが担っている役割・具体的に行った業務)

広島大学スポーツセンターのアスレチックデパートメント部門を中心として、フェニックスグリーンプロジェクト「フェニックスグラス(芝生化)プログラム」事業を推進している。これは、運動をすることが大好きな子どもたちを増やしていくことにより、広島大学を地元住民の皆さんに身近に感じてもらうことを目的としており、具体的には、広島大学で育てた芝生を地域の幼稚園・保育園にポット苗として移植して園庭を芝生化し、移植した幼稚園・保育園の近隣住民等に芝生管理を行ってもらい地域コミュニティを形成し、学生による運動教室の開催計画など、広島大学と連携した取組を推進する事業である。大学スポーツ・アドミニストレーターが、この事業の企画・実施を担当し、さらには、スポーツセンターの自走化が可能となるよう企業などから寄付金を集めるためのマーケティング業務並びに社会連携業務を主として担当している。

「フェニックスグラス(芝生化)プログラム」事業について、今年度は、コロナウイルス感染症の影響により、附属幼稚園へ移植するための芝生のポット苗の作成が不可となり、来年度へ延期。別途、芝生のポット苗化について小規模で検証を行っている。令和4年2月16日に、ポット苗養生区域を拡大し、来年度に向けて、ポット苗育成の検証及び大規模でのポット苗化を進めていく。



(3) 大学のスポーツ資源を活用したコンソーシアムの形成状況及び事業の実施状況について

令和3年7月27日及び8月27日にコンソーシアム形成に向けて、東広島市、一般社団法人「みちしるべ」と意見交換を行った。

令和3年9月13日に地域活性化に貢献することを目的とし、広島大学、東広島市及び一般社団法人「みちしるべ」により、東広島市スポーツ健康まちづくりコンソーシアムに関する覚書を締結した。

令和3年10月28日に第1回の東広島市スポーツ健康まちづくりコンソーシアム会議を開催し、コンソーシアム事業の実施に向けて検討を行い、コンソーシアムの初めての連携事業となる東広島市内の児童を対象としたスポーツ交流イベント「東広島こどもスポーツキャンパス」を11月13日に実施した。スポーツが未経験な児童やまだ入門レベルの児童が、このスポーツ交流イベントの体験を通じて、スポーツにより興味を持ってもらうこと、そして体を動かすことの喜びや他の児童と一緒になって何かをする楽しさを味わってもらうことを目的として開催した。東広島市内の小学生234名に参加してもらい、広島大学体



育会の8の団体(剣道部,馬術部,サッカー部,バレーボール部,バスケットボール部,バドミントン部,硬式野球部,フットサル部)の学生が指導にあたりスポーツを体験した。

スポーツ体験教室に参加いただいた児童には、楽しくスポーツに親しんでいただくことができ、保護者からの事後アンケートでは、回答者全員が「満足」と回答しており、「今回と同じような小学生のイベントを定期的にやっていただけると嬉しい」、「子どもも楽しかったようで、また参加したい」等の意見があった。また、広島大学体育会の学生にとっても「子どもたちも楽しんで参加してくれてうれしい」、「体験教室へ積極的に参加してくれる子もいるし、そうでない子もいる中で指導の難しさを感じた」といった意見があり、このコロナ禍で、なかなか部活動以外で地域との繋がりがない中で、双方にとって貴重な経験となった。この取組は、地元紙の中国新聞に掲載された。

(https://sports.hiroshima-u.ac.jp/news/3854/)



(東広島こどもスポーツキャンパスのパンフレット) ※漕艇部と柔道部については、大会の関係により中止

また、令和3年11月14日に広島大学軟式野球部が地域のスポーツ少年団へ赴き、技術指導を行った。これまで地域活動に縁のなかった学生を含め、より多くの学生が地域と繋がりを持つことを目的としている。また、スポーツ少年団では、指導者不足等の問題を抱えている団体もあり、そういった団体へ学生の指導者派遣を行い地域と学生をつなぐことで、指導者不足の解消やスポーツ少年団の技術力向上、また学生の指導経験に繋がる。



令和4年1月23日に総合型地域スポーツクラブが主催する「ママチャリ耐久レース」へ広島大学サイクリング部が参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、イベントが中止となった。

来年度以降も、地域のスポーツ少年団への指導者派遣事業を継続し、学生が力を入れている部活動の一環として、地域と繋がるきっかけを作ることで、これまで地域活動に縁のなかった学生が地域と繋がりを持ち、地域活性化を図る。また、今年度中止となってしまったイベント含め、地域が主催するスポーツイベント等に参加し、イベントを盛り上げ、地域貢献活動を行う。

東広島市スポーツ健康まちづくりコンソーシアムの地域 横断型福利厚生プログラム事業として,東広島市内の企業の 構成員とその家族を対象に健康増進を目的とした講義や講 座を提供し,東広島における企業の「健康経営」への取り組 みを後押しする。

本企画は、スポーツや健康に関わる大学の知的資源を社会 実装するための試みである。今回はその中でも「健康体操」 および「食と健康」というキーワードを掲げ、2つのイベン トを地元企業に提供し、これまで関わりの少なかった地域内 企業とスポーツセンターとの間の交流を促進する。その上 で、将来的に大学スポーツ資源を活用した東広島市スポーツ 健康まちづくりコンソーシアムの主要事業として、多様な人 や集団が関係する地域横断型福利厚生イベントを事業化す るための基本的なフレームワークを確立していく。

「健康体操」について、2021年12月10日、12月24日 に広島大学とあいおいニッセイ同和損保との共同で開発し



た、こころとからだを元気にする「ADテレワーク体操」の実演セミナー(初級・中級)を開催した。テレワークなど With/After コロナで新たな生活様式を実践する方々や高齢者、子育て世代などに対して、明るく、元気に、健康になれることを目的として開催。セミナーには、東広島市内の幅広い年代の方にご参加いただき、スポーツセンターの研究員である黒坂 志穂准教授による体操のレクチャー&実践と、健康チェックが行われた。参加された方からは「娘と一緒に楽しく参加することが出来ました」、「最近運動不足だったので、今回企画していただき感謝しております。」といった意見があった。

(https://sports.hiroshima-u.ac.jp/news/%ad/)

AD テレワーク体操実践セミナー動画:https://www.youtube.com/watch?v=3tyxkPL_sUY

「食と健康」について、1月23日に「食と健康に関するワークショップ」と題して、東広島市内に所在の企業団体を対象としてイベントを企画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、開催を中止した。「食と健康に関するワークショップ」に関して、来年度開催できるように関係者と打合せを行っている。来年度は、対面のみでなく、オンラインを含めたハイブリッドで行うことも検討している。



(4) 地域活性化に向けた具体的な取組の実施状況について

令和3年9月15日に「ちゅうごく5県プロスポーツネットワーク(スポコラファイブ)」(事務局:中国経済産業局)が創設したスポーツ新連携パートナーシップ制度を活用し、「アスリートを活用した機能性スポーツウェアの検証及び開発事業」について株式会社ワコール×広島大学×女子スポーツクラブによる新たなパートナーシップ協定を締結した。これまでワコールが独自で機能性の検証を行ってきたが、第三機関である広島大学スポーツセンターが連携することで、広い視点での検証が行われており、ワコールが開発した、スポーツブラジャーなどの機能性スポーツブラ等のスポーツウェアの実証実験を行い、テーピングの原理を応用した筋肉と関節をサポートする技術によって、スポーツ時の疲労軽減につながることが実証された。

(https://www.chugoku.meti.go.jp/topics/ryutsu/pdf/210915.pdf)
(https://www.instagram.com/p/CZsqxXivZrg/?utm_medium=copy_link)

また、ロコモティブシンドロームに関する研究の基盤を創出するために、公益財団法人中国地域創造研究センターと受託研究を締結した。受託研究では、運動器リハビリテーションやバイオメカニクスを専門とする担当者を中心に、このような研究に取り組む人材のデータベース化や、ロコモ関連データの蓄積および分析を行っている。

さらに、令和3年9月27日に公益財団法人広島市スポーツ協会と連携協定を締結した。この連携協定

をきっかけに双方の連携をさらに深め、市民を対象 としたウォーキング講座やジュニアアスリートへ のサポート活動などを通じて、地域経済の活性化や 地域社会に貢献する基盤と体制づくりを目指す。

令和3年12月10日,12月17日には,広島市スポーツ協会との共催で「歩行動作解析を測定して,無理のない歩き方を学ぼう!」を開催し,市民の方々29名に参加いただき歩行測定及びウォーキングの指導を行った。

(https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/66952)



(公益財団法人広島市スポーツ協会との調印式の様子)



広島大学病院スポーツ医科学センターとの共催で、令和3年11月14日に広島YMCA国際文化ホールにおいて、「ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT~オリンピックがスポーツ医科学へ遺すレガシー~」を開催した。本年度、無事に閉幕した東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連して、スポーツ医科学が大会に貢献できたこと、できなかったことを振り返り、大会に帯同したトレーナーからの報告、指導者や金メダル経験者の講演、パネル討論を行った。スポーツセンターの教員が座長及びパネルディスカッションの司会を担当した。

令和3年11月10日に国立スポーツ科学センタースポーツ科学部(スポーツ医学・運動生理学)研究員である中村 真理子氏をお招きし,第1回スポーツ科学セミナーをオンラインで開催した。東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて行ってきた暑熱対策のための研究データや,競技現場での実践例についてご講演いただいた。

これに続いて、令和3年12月15日に元なでしこジャパン(日本代表)フィジカルコーチを務めた早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 広瀬 統一氏に「トップアスリートのコンディショニング」について、令和4年1月25日に柔道全日本男子チーム 体力強化部門長を務めている日本体育大学 体育学部 准教授 岡田隆氏に「柔道全日本男子チームにおける体力強化サポート」について、オンラインにてご講演いただいた。



令和3年10月10日に 山口県宇部市恩田運動公 園一帯で開催された「スポーツコミッションフェス タ2021」へ参加し,歩行計 測やウォーキング指導 (計測結果のフィードバック)を行った。



(5) 今後の予定

アスレチックデパートメント部門のスポーツアドミニストレーターを中心として,「フェニックスグラス (芝生化)プログラム」を推進する。令和 4 年 5 月中旬にポット苗を作成し, 6 月下旬に協力いただいている幼稚園に移植し園庭を芝生化する。また,将来的には,移植した幼稚園・保育園の近隣住民等に芝生管理を行ってもらう地域コミュニティの形成を目指す。

東広島市スポーツ健康まちづくりコンソーシアムについて、スポーツ交流イベント「東広島こどもスポーツキャンパス」を継続的に実施していく。なお、今年度、新型コロナウイルス感染症拡大により、開催中止となった福利厚生イベント「食と健康に関するワークショップ」を開催できるように関係者と打合せを行い、対面のみでなくオンラインを含めたハイブリッドで行うことを検討している。さらに、地域のスポーツ少年団への指導者派遣事業も継続して実施し、学生が力を入れている部活動の一環として、地域と繋がるきっかけを作ることで、これまで地域活動に縁のなかった学生が地域と繋がりを持ち、地域活性化を図る。また、今年度、中止となってしまったイベントを含め、地域が主催するスポーツイベント等に参加し、イベントを盛り上げ、地域貢献活動を行う。

広島市スポーツ協会とは、継続してウォーキング講座を実施し、加えてジュニアアスリートへのサポート活動等を通じて、地域経済の活性化や地域社会に貢献する基盤と体制づくりを目指す。

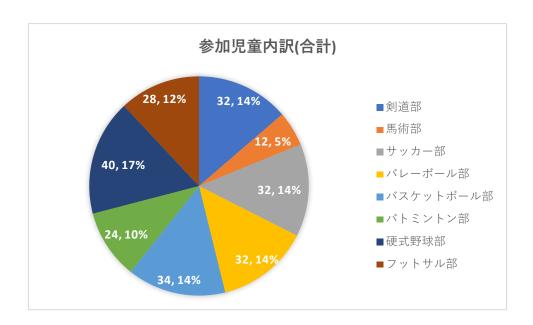
これまでのスポーツセンターの取組を紹介するパンフレットと併せて広島大学スポーツ振興基金のチラシを体育会OB, 地元企業及びイベント時などに積極的に配布し, 様々なステークホルダーに広く発信することにより, 自走化に向けた取組を推進する。

参考資料① 参加児童の保護者への「東広島こどもスポーツキャンパス」アンケート集計結果

【実施概要】

開催日時:令和3年11月13日(土) 午前10:00-11:30 午後13:00-14:30

参加者数:参加児童数 234 名, 付添保護者等数 315 名, 指導学生数 129 名(合計 678 名)



団体種別	参加児童数			付添保護者等数			指導学	合計
凹作性別	午前	午後	合計	午前	午後	合計	生数	口間
剣道部	15	17	32	23	17	40	15	87
馬術部	6	6	12	5	5	10	18	40
サッカー部	17	15	32	28	28	56	10	98
バレーボール部	13	19	32	14	26	40	15	87
バスケットボール部	17	17	34	24	21	45	19	98
バトミントン部	12	12	24	14	12	26	10	60
硬式野球部	16	24	40	21	40	61	25	126
フットサル部	14	14	28	18	19	37	17	82
合計	110	124	234	147	168	315	129	678

【アンケート結果】

アンケート回答者数:38名

○今回の教室について(参加されていかがでしたか?)



KI 11/4/						
団体種別	参加時間帯	不満	やや不満	やや満足	満足	計
剣道部	午前の部				2	2
	午後の部					
馬術部	午前の部					
	午後の部					
サッカー部	午前の部				2	2
	午後の部			1	3	4
バレーボール部	午前の部				1	1
	午後の部				3	3
バスケットボー	午前の部				2	2
ル部	午後の部			1		1
バトミントン部	午前の部				2	2
	午後の部				2	2
硬式野球部	午前の部				8	8
	午後の部				5	5
フットサル部	午前の部					
	午後の部			1	5	6
合計		0	0	3	35	38

○実施時間について



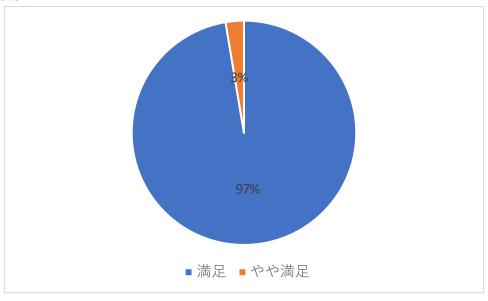
団体種別	参加時間帯	長い	短い	適切	計
剣道部	午前の部			2	2
	午後の部				
馬術部	午前の部				
	午後の部				
サッカー部	午前の部			2	2
	午後の部		1	3	4
バレーボール部	午前の部		1		1
	午後の部		1	2	3
バスケットボール部	午前の部			2	2
	午後の部			1	1
バトミントン部	午前の部		1	1	2
	午後の部		1	1	2
硬式野球部	午前の部		2	6	8
	午後の部		2	3	5
フットサル部	午前の部				
	午後の部		2	4	6
合計		0	11	27	38

○指導の内容について(期待どおりでしたか?)



[1][h/]		I	I	I		
団体種別	参加時間帯	不満	やや不満	やや満足	満足	計
剣道部	午前の部				2	2
	午後の部					
馬術部	午前の部					
	午後の部					
サッカー部	午前の部				2	2
	午後の部			1	3	4
バレーボール部	午前の部				1	1
	午後の部				3	3
バスケットボール部	午前の部			1	1	2
	午後の部			1		1
バトミントン部	午前の部			1	1	2
	午後の部				2	2
硬式野球部	午前の部				8	8
	午後の部				5	5
フットサル部	午前の部					
	午後の部			1	5	6
合計		0	0	5	33	38

○学生の指導姿勢について



団体種別	参加時間帯	不満	やや不満	やや満足	満足	計
剣道部	午前の部	1 11/3	, , , i ii i	((II 9/C	2	2
VI) E III	午後の部				2	
馬術部	午前の部					
	午後の部					
サッカー部	午前の部				2	2
	午後の部				4	4
バレーボール部	午前の部				1	1
	午後の部				3	3
バスケットボール部	午前の部				2	2
	午後の部				1	1
バトミントン部	午前の部				2	2
	午後の部				2	2
硬式野球部	午前の部				8	8
	午後の部				5	5
フットサル部	午前の部					
	午後の部		_	1	5	6
合計		0	0	1	37	38

○その他, ご意見やご感想

今回参加させて頂いて子供はとても楽しかったようです。学生の方々も子供目線で丁寧に接してくださってましたし、笑いも交えながらやってくださってたので見ていてとても癒されました。また次回も開催してくださるのであれば是非、参加させて頂きたいと思ってます。ありがとうございました。

お兄さん達や、知らないお子さん達との触れ合いができていい経験になったと思います。

我が子は小学一年生なので、もう少しわかりやすく簡単な説明だと良かったかな?と。でも楽しそう に取り組んでいて、もう終わってしまった、と少々名残惜しい様子でした。

後半、大学生のお兄さんとマンツーマンで打ち合いができたのがとても楽しかったそうです。貴重な 経験をさせていただきありがとうございました。

大学生がとても楽しく教えくれている姿が印象的でした。大学が近くにあるからこそのイベントだと 思います。ありがとうございました。

普段体験できないスポーツに触れることができて、参加してとてもよかったです!

指導してくれたお兄さんが優しくて嬉しかったと喜んでいました。

ありがとうございました!

とてもいい機会になりました。また来年もお願い致します。

子供は、楽しかった、もっとやりたかったと言っていました。学生さんも笑顔で優しく、参加して良かったです。ありがとうございました。

大学生も一生懸命で有意義な時間でした、また、あればぜひ参加したいです。

参考資料② 指導学生への「東広島こどもスポーツキャンパス」アンケート集計結果

開催日時:令和3年11月13日(土) 午前10:00-11:30 午後13:00-14:30

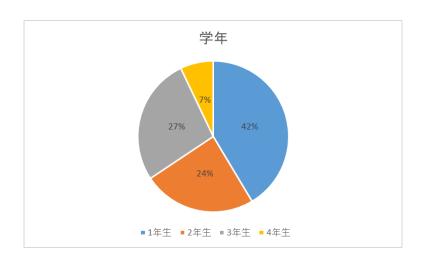
参加者数:参加児童数 234 名, 付添保護者等数 315 名, 指導学生数 129 名(合計 678 名)

●性別



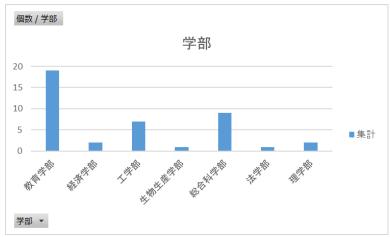
【内訳】 男性30人 女性11人

●学年



1年生	17 人
2年生	10 人
3年生	11人
4年生	3人

●学部



【内訳】

学部	人数
教育学部	19 人
経済学部	2 人
工学部	7人
生物生産学部	1人
総合科学部	9人
法学部	1人
理学部	2 人

●参加した教室/所属部



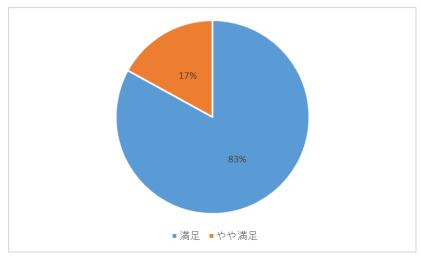
【内訳】

団体	人数
サッカー部	1人
バドミントン部	2 人
バレーボール部	8人
フットサル部	10 人
剣道部	13 人
男子バスケットボール部	1人
馬術部	4 人
野球部	2 人

●教室実施に当たってあなたの主な役割は何でしたか?

子供と取り組む	指導員	子供に付いて剣道を教
		える,進行の手伝い
ボール遊び、説明	児童たちの剣道指導	受付
幹部	進行補佐	誘導
駐車場案内	子どもたちへの対応	受付,指導等
馬に乗るサポート	受付	受付と子供への指導
受付,消毒係	担当の子どもの練習を教えてあげる役割	進行
一人でやるボール遊びと, バレーボー	小学生のみんなと一緒に活動を行い, さま	子供たちのフォロー等
ルとはなにかについての企画を考え,	ざまな助言や楽しさを伝える	
子供たちに教える		
責任者	受付・広報	賞状作り、タイマー係
指導	子どもの指導,受付	子供へ指導する役割
広報	子供との関わり	こどもに付いて、教え
		る
指導	コーチ	子供の指導
子供に剣道を教える役	子どもたちにフットサルを教える	補助員
受付,写真撮影,打たせ台等の補助	写真撮影	練習サポート
主担当,授業実践者	子供に付いて剣道を教える, 進行の手伝い	指導

●今回の教室に参加・協力していかがでしたか?

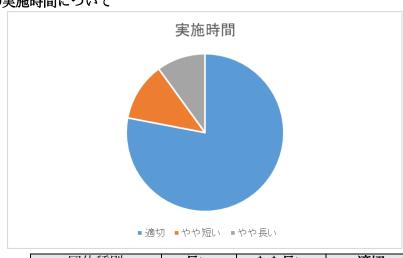


【内訳】

満足	35 人
やや満足	6人
普通	0人
やや不満	0人
不満	0人

団体種別	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
剣道部	11	2			
馬術部	3	1			
サッカー部		1			
バレーボール部	6	2			
バスケットボール部	1				
バドミントン部	2				
硬式野球部	2				
フットサル部	10				
合計	35	6	0	0	0

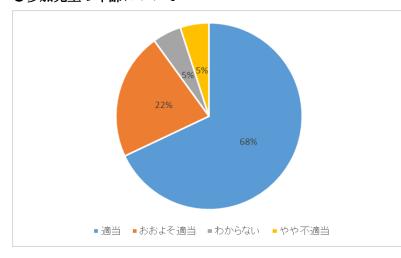
●実施時間について



長い	0人
やや長い	4 人
適切	32 人
やや短い	5 人
短い	0人

団体種別	長い	やや長い	適切	やや短い	短い
剣道部		2	10	1	
馬術部			4		
サッカー部			1		
バレーボール部			4	4	
バスケットボール部		1			
バドミントン部			2		
硬式野球部			2		
フットサル部		1	9		
合計	0	4	32	5	0

●参加児童の年齢について



【内訳】:

適当	28 人
おおよそ適当	9人
やや不適当	2 人
不適当	0人
わからない	2 人

団体種別	適当	おおよそ適当	やや不適当	わからない	不適当
剣道部	10	3			
馬術部	2	1	1		
サッカー部		1			
バレーボール部	5	2	1		
バスケットボール部	1				
バドミントン部	1			1	
硬式野球部	2				
フットサル部	7	2		1	
合計	28	9	2	2	0

※「やや不適当」、「不適当」と回答された方、その理由を教えてください。

小学校1年生は特に集中力が続かず、静かにしていないと危険な馬場ではしゃぎすぎて 走ったり騒いだりしていたので学生だけでの安全管理が難しい。

午前午後で分けるよりも、低学年高学年で分けた方がよかったと思う。

●今回の教室の企画・実施の経験はどんなことに活かせると思いますか?

子供と触れ合うこと

こどもとの接し方や説明の仕方を学べた。学年により対応を変えなければならないこと。 教員採用試験の面接

スポーツに関わりの少ない子供たちにスポーツを教えること

今後の地域参加型イベント

子供たちにどのように教えれば理解してもらえるかとかを知るきっかけになった。また, 思ったように行く時と行かない時で臨機応変に対応する難しさを知れた

小さい子供たちに対してバレーボールのことをわかりやすく噛み砕いて分かりやすく説明することで、自分たちの体の動かし方やボールの扱いを今一度見直す機会にもなった。また、普段接することのない小学生と触れ合えたことで、教員を目指す学生にとっては良い経験になった。

生徒との関わり方

小さい子供とのふれあい

他者に言語化して伝える能力

人に何かを教えるたり, 伝えたりする場面

指導者になる人また、教育実習に行く人にはいい練習台になったと思います。

大学と地域の連携を通じて,広大の体育会部活動を知ってもらえるきっかけになること。 大学生からすると、子どもに競技を教えるいい経験になること。

将来地域の剣道会などに参加した時に、指導することに役立つと思う。

以前開催していたホースフェスのノウハウが先輩の引退で途切れかけていたのでぎりぎ りノウハウを引き継げた。今後地域の人とのふれあい事業ができるようになった際に繋 がれる。

今まで赤の他人の小さい子と関わる機会がなかったため,今回の教室で関わり方や話し 方などを学べたのがよかった。

今回スポーツ教室で小さな子供たちや地域の方と交流した経験は、これから乗馬イベントを開催するときに活かせると思います。例年は開催されていた体験乗馬が昨年と今年はコロナで行うことができておらず、私にとってこのスポーツ教室は地域の方を招いた初めてのイベントとなりましたが、無事に終えることができてよかったです。

将来子どもに何か教えるとなったときに、どのように伝えればわかりやすいのかがわかったので、自分の子どもができたときに活かせると思う

教えたり、伝えることは、自分にも当てはまることをもあるので、アドバイスをすることで自分の現状も知れると感じます。その経験は、今後の部活においても生活においてもどんな状況でも使えることだと感じます。

将来,教師になることも考えているので,その際に活かせると思った。教師にならなくても,分かりやすく説明したり,臨機応変に対応したりという経験は将来どこかで役立つことがあるかもしれないと思った。

教員になった時に子供と関わるのに活かせると思う。

子供にスポーツの楽しさを教えることにより、将来、自分が子供と触れ合うときにこの経験が活かせると思う

教育面

子供と接する際の接し方を役立てられると思う

幼児とのコミュニケーションをとる場合

競技の楽しさに気付ける

子育て

地域の方々との関りや、小学生年代へのスポーツの教え方。

将来教員になった際に、今回学ばさせていただいた子供とのコミュニケーションや保護者対応等を、活かしていけると思います。

年齢は違うが教育実習で生徒の立場になり考えることに役立つとおもう

指導者になったときのための参考になった

今後、剣道を知らない人に剣道の魅力を伝える際に今回の経験は役に立つと思った

指導する際

●今回の東広島こどもスポーツキャンパスやこのイベントに関する広島大学スポーツセンターの取組について自由にご意見やご感想をお願いします。

小さい子たちと一緒にスポーツをするのは初めての経験でしたが、とても楽しかったです。 教育の道に進みたい自分にとってとてもいい経験になった。来年も参加したいとおもった。 小学校1年生と4年生では体格も理解力も全然違うため、もう少し学年を細かく分けて実施 するのもありだなと思った。

なぜこのような取り組みをしようとの考えに至ったのかの共有をして欲しい

色んな世代の子供たちが来てくれて、楽しいと言って積極的に剣道をしてくれたのが嬉しかったです。

素晴らしい取り組みだと思います!実際に剣道部の代表として運営してみて、大学部活動をただ部活の練習をやるだけの組織にするのはもったいないと感じました。みんな能力は大いに秘めているので。

子どもたちもとても楽しそうで、さまざまなスポーツをやる機会は大事なことなので来年も 実施するべきだと思う

子供たちに喜んでもらえたので良かったです。バドミントンの楽しさを知ってもらういい機 会になりました。

子供たちも楽しく参加でき、自分たちもスポーツの本来の楽しさを再び実感することができて、とてもよかったです。

僕としてもとてもいい経験になったし、子どもたちも楽しんでもらえている様子だったので とてもよかったです。

楽しかったです。

大変良かった

子供たちが楽しんでて良かった

とても楽しめました。

とてもいい取り組みだと思った。

素晴らしい取り組みだと思います。

●今後,広島大学スポーツセンターと連携して行ってみたい事業について自由にご意見やご感想をお願い します。

他の大学との合同練習。

バレーボールに触れたことがある小学生や、中学生の指導もしてみたい。

マラソン大会

いまのところなし

今回のようなイベントを大学内だけでなく,いろんな場所に出てやってみたいと思いました。 例えば広島市内の小学校や中学校など。

スポーツ大会の開催

スポーツ大会

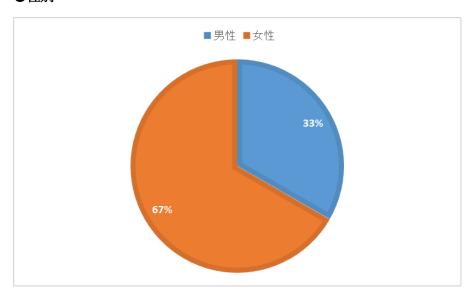
今回とは逆に,小学校などに出向いて体験会みたいなものをしてみたり,一流選手を招待しての交流などしてみたい

参考資料③ 「AD テレワーク体操実践セミナー」アンケート集計結果

開催日時:令和3年12月10日(金),24日(金) 17:00-19:00

アンケート回答者数:15名

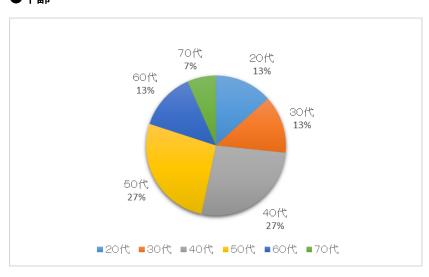
●性別



【内訳】

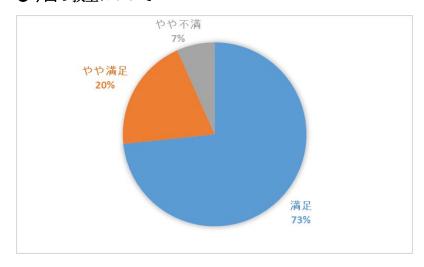
男性	5人
女性	10 人
その他	0人
無回答	0人

●年齢



10代	0人
20代	2 人
30代	2 人
40 代	4 人
50代	4 人
60代	2 人
70代	1人
80 代	0人

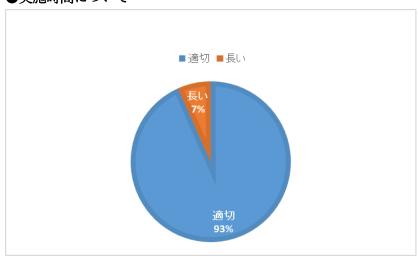
●今回の教室について



【内訳】

満足	11人
やや満足	3人
やや不満	1人
不満	0人

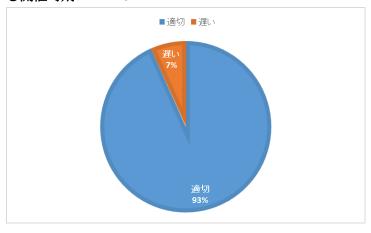
●実施時間について



【内訳】

長い	1人
適切	14 人
短い	0人

●開催時期について



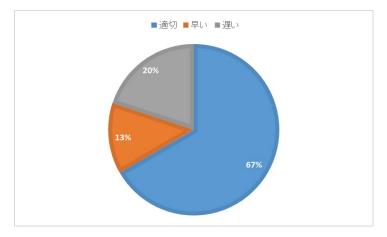
【内訳】

早い	0人
適切	14 人
遅い	1人

●「早い・遅い」と回答された方、開催時期はいつごろがよいですか。

暖かい季節がいいと思います。

●開催時間について (17:00~)



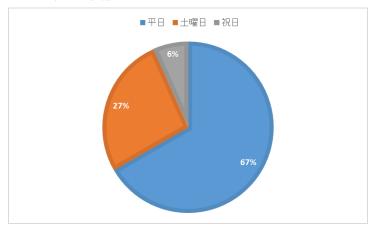
【内訳】

適切	10 人
早い	2 人
遅い	3人

●「早い・遅い」と回答された方、開催時期は何時ごろがよいですか。

17 時半頃からだと嬉しいです。
15 時
13:00
14.15 時頃
18 時頃

●どの曜日の開催が望ましいですか



【内訳】

平日	10 人
土曜日	4 人
日曜日	0 人
祝日	1人

●レクチャーの内容について (期待どおりでしたか?)



【内訳】

満足	12 人
やや満足	2 人
やや不満	1人
不満	0人

●今回の教室のサポート体制(学生の補助)について



【内訳】

11人
2 人
2 人
0人

●その他、AD テレワーク体操について自由にご意見やご感想をお願いします。

まったく体操についていけませんでしたが、講師の黒坂先生が絶えずフォローいただき 大変助かりました。またお手伝いいただいた学生さんも気持ちのいい方ばかりでとても 良い体験ができました。ありがとうございました。

体操前の測定に時間を要しており、時間までに到着していたため、開始までかなりの時間待つことになりました。もう少しスムーズに始めることができればありがたいです。ですが、とても楽しい時間を過ごすことができたので、良かったです。ありがとうございました。

体操前の検査等についても事前周知していただければ、早めに参加するなど対応できたが、直前に参加したのできちんと検査できなかったのは残念だった。

想像以上に難しかったです。youtubeで体操されている方々は素晴らしいですね! 先生が研究されている健康に良い体操教室を開催していただきたいです。

その節には親切な対応をありがとうございました。黒坂先生の AD テレワーク体操の趣旨, 意義は大変良く理解できました。高齢者にも活用できる内容ではないかと思い参加いたしましたが, 高齢者には若干不向きであるように思います。でも楽しい一時でした。出来れば高齢者向けのソフトな体操を開発していただけると嬉しく思います。

繰り返しが多いと覚えやすい

とても楽しかったです。

娘は喜んで毎日踊っています\(^o^)/サビの部分だけ。

時間が遅かったので娘も参加できたのは良かったです。

主婦なので普段はなかなか 17 時頃から夜にかけては出かけにくいのですが…

また機会があれば参加してみたいです。

最近運動不足でしたので、今回企画いただき感謝しております。

令和3年度

「大学のスポーツ資源を活用した地域活性化拠点形成・ 大学スポーツアドミニストレーター配置支援事業」 成果報告書

> 2022 年 3 月 18 日 広島大学 スポーツセンター 作成

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、広島大学が実施した令和 3 年度大学スポーツ振興の推進事業 (大学のスポーツ資源を活用した地域活性化拠点形成・大学スポーツアドミニストレーター配置支援事業) の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。